

平成 27 年 9 月 1 日

- 通信量や通信属性をトリガーとしたアラート機能などを実装 -

日本ラッド、次世代ネットワーク可視化・監視システム 「NIRVANA-R (ニルヴァーナ・アール)」の第一弾をリリース

日本ラッド株式会社（以下ラッド、JASDAQ 上場、本社：東京都港区、代表取締役会長：大塚隆一）は、このたび国立研究開発法人情報通信研究機構（以下 NICT、本部：東京都小金井市、理事長：坂内正夫）がオリジナルを開発した次世代ネットワーク可視化・監視システム「NIRVANA」の大幅な改修開発を行い、新シリーズ「NIRVANA-R (ニルヴァーナ・アール)」として第一弾をリリース致しました。

日本ラッドは、本年 6 月に NICT よりソースコードの利用・改変権を取得し、システムインテグレーターとしてカスタマイズしたソリューションの顧客提供を進めてきました。

今回の NIRVANA-R Version 1.0 は、同プロジェクトの一環として、従前よりお客さまから最も御要望の強かった、あらかじめ設定した閾値を外れた通信量や、以下の特定の条件を満たす通信の発生をトリガーとするアラート・通知機能を実装したものです。事象検知時には画面上にて該当トラフィックが発生した場所を示す警告を表示すると同時に、ネットワーク管理者にアラートメールを送信致します。

<アラートトリガー要件>

- ・ ネットワークトラフィック
- ・ ネットワークプロトコル
- ・ ポート番号
- ・ 送信元/送信先 IP アドレス

定評を頂いている強力なネットワーク状態可視化エンジンにこの新機能を追加することにより、ネットワーク管理者は事象への即時的な対応が可能となり、初動負担の軽減・迅速化、原因究明と対策策定における作業効率が劇的に改善されることが期待できます。

<標的型攻撃等への対応展開>

昨今非常に大きな問題となっている標的型攻撃に対しても、NIRVANA-R を導入することにより、社内 LAN に侵入したマルウェア等による非正常通信の検知（例えば許可していないポート番号への通信をアラート対象として設定することにより可能となります）と感染元の特定が行えるようになります。

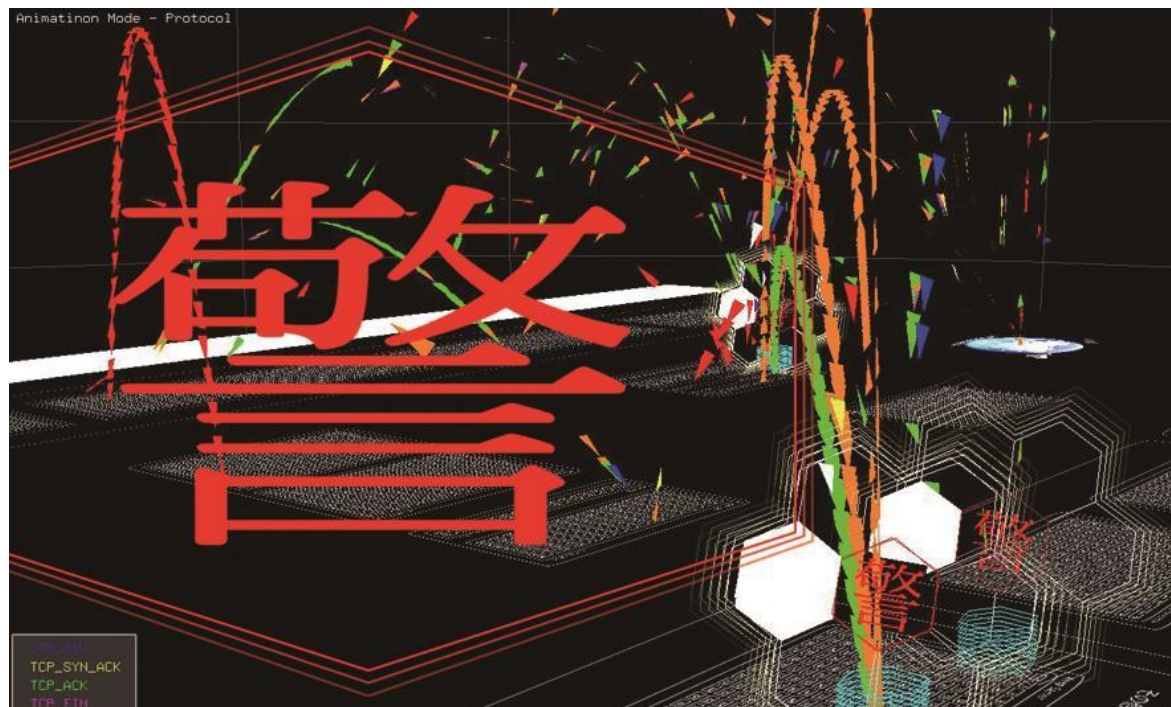
す。この機能を活用して、原因分析と対応をサポートする各種 IPS/FW サービスと組み合わせる事により、更に強固な対応を行える環境が整備出来ると考えており、日本ラッドでは各社とのサービス連携を強化して参る所存です。

日本ラッドでは、NIRVANA-R のシリーズ展開として、今後グローバルマーケットを視野に入れた以下の新機能を追加したバージョンを続々とリリースしていく予定です。

- ・セキュリティアプライアンスとの連携
 - ・セキュリティアプライアンスからのアラートをトリガーとしたネットワーク機器との連携
 - ・アラートをトリガーとしたパケットの保存
- 等

<アラート機能の概要>

アラートの条件が満たされると、NIRVANA-R の画面に警告のアラートマークが表示され、問題の通信が発生している箇所を即時に特定することが可能です。同時に事前の設定によりネットワーク管理者にアラートメールが送信されますので、アラートの原因究明のための初動が迅速にとれるようになります。アラートマークは任意のマークに変更することも可能となっています。



■日本ラッド株式会社について

所在地：東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館ビル



News Release

代表取締役会長：大塚隆一

JASDAQ 上場（コード番号 4736）

URL：<http://www.nippon-rad.co.jp/>

ソフトウェアの受託開発、システムインテグレーションを主業務とする 1999 年に公開した JASDAQ 上場企業です。革新的なコア技術によるソリューション提供、フルターンキーのシステム構築・運用サービスを展開しています。近年は、セキュリティ、ビッグデータ、クラウド、ロジスティクス、医療、動画ネット配信等のソリューション開発に取り組んでいます。

■NICT について

所在地：東京都小金井市

理事長：坂内正夫

URL：<http://www.nict.go.jp/>

国立研究開発法人情報通信研究機構（National Institute of Information and Communications Technology、略称：NICT）は、総務省所管の国立研究開発法人。

情報通信分野を専門とする唯一の公的研究機関として、情報通信技術の基礎から応用まで統合的な視点で研究開発を推進しています。同時に、情報通信分野の事業支援等も総合的に実施しており、研究開発成果である知的財産の民間企業への活用を社会還元の一環として積極的に行っています。